



しいの実

第17号

鈴鹿市立鈴西小学校

目指す学校像「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 「守ってくれてありがとう」運動, 始めました!

「まもってくれてありがとう運動」は、児童等が横断歩道を横断する際や横断後に、停止してくれた車の運転手の方に対して「ありがとう」と言ったり、会釈したりしてお礼の気持ちを表すことで、相手の方も「止まらなければ」という気持ちを起こさせ、安全運転意識の高揚と交通事故の減少を図ることを目的としています。

鈴西小学校では12月に入って、鈴鹿警察署や安全協会から、この運動のモデル校の指定を受け、特に深溝・京新田の人たちが渡る小学校西門の横断歩道と、追分の人たちが渡る環境センター前の横断歩道で、重点的に取組を行います。

この2つの地点では、登校班の班長さんが代表して、「ありがとう」と言ったり、ペコリとお辞儀をしたりしてくれています。この運動でマナーが良くなり、より安全に渡る横断歩道が増えるように、社会や世の中を変えていければ、素晴らしいと思います。



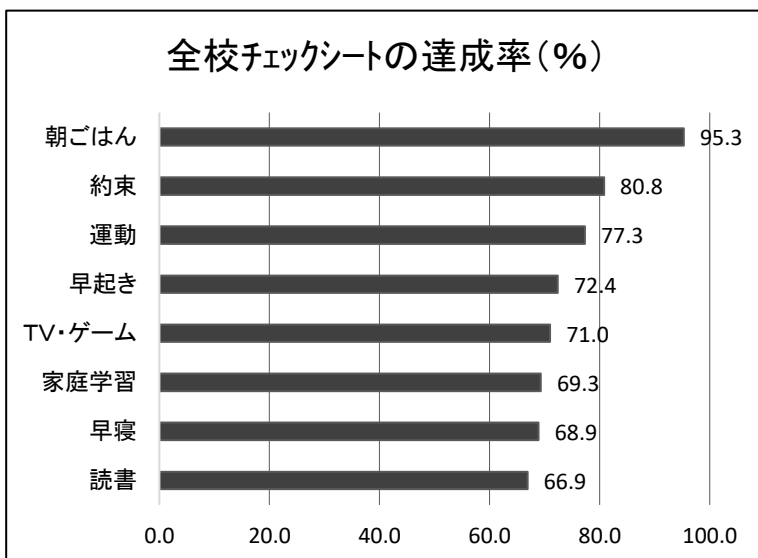
■ 家庭学習強化週間の取組, お世話になりました!

11月17日(火)からの一週間、チェックシートの取組へのご協力、ありがとうございました。

「朝ごはん」の達成率は95.3%と大変すばらしいと思います。

一方、75%を下回る5項目については、今後、達成率を高めたいと思いますので、ご家庭でのご協力よろしくお願ひします。

なお、この取組は鈴峰中の定期テストに合わせて3学期にも行う予定です。



■ 鈴峰中学校区で人権フォーラムを開催！



12月10日の世界人権デーに、鈴峰中学校区の4つの小学校から代表6年生4名が鈴峰中学校に集まり、中学生8名のリードで人権フォーラムを行いました。これまでは6年生が全員参加でしたが、Cバスがすべて山吹色のかわいいバスとなったため移動手段がなくなり、代表4名は他の児童が付箋に書いた意見を持参しての参加となりました。

中学生を含む24名が4つのグループに分かれ、各分科会では中学生の進行のもと、自分たちの身近に起こりそうな出来事について、自分の思いや考えをお互いに伝え合いました。このフォーラムで、他校の子どもたちの様々な考えを聞き話し合うことで、みんなが気持ちよく安心して学校生活を送れるように、これからの自分たちの言動を考え行動に生かすきっかけが得られたことと思います。

分科会での話し合い後、右のような校区人権宣言が発表され閉会しました。

- 一. 相手の目を見て、元気よくあいさつしよう
- 一. 相手の気持ちを考えて、思いやりのある行動をしよう
- 一. お互いのよいところを見つけ、認め合おう
- 一. 一人一人の違いを個性と受けとめて、互いに尊重し合おう
- 一. いじめがない、いじめをおこさない、
みんなが、笑顔で生活できる学校づくりをしよう

■ 冬休み中に4日間、図書館を開館します！

右の表の日程で図書館を開けます。開館日には昨年度、鈴西小で教育実習を行った大学生の西山さんや湯浅さんに在室してもらいます。本の借り換えや宿題などで図書室をご利用ください。

もし密集状態になったときは入場制限を考えています。その折にはメール配信でお知らせします。

特に低学年の子どもたちは原則、送迎をお願いします

① 12月24日(木)

② 1月 5日(火)

③ 1月 6日(水)

④ 1月 7日(木)

9:00 ~ 12:00

■ 冬休み中も、新型コロナの感染症対策を！

現在の新型コロナの感染状況は、全国で1週間の新規感染者数がこの4週間連続で増加していることや、東京や大阪では重症者が増え医療機関のひっ迫等が迫っていることなどが連日テレビ等で報道され、大変心配な状況です。三重県や鈴鹿市においては、1週間の新規感染者数は11月下旬をピークとして少し減少はしてきましたが、依然予断を許さない状況だと思えます。

冬休み中は特に、外から家庭にウイルスを持ち込まないために①外出時のマスク着用、②帰宅時の消毒・手洗い、また家庭内の感染源を断つため③こまめな手洗い、④換気、⑤毎日の検温など、家庭での感染症対策をよろしくをお願いします。私たち一人一人が対策を行い罹らないようにすることが、医療従事者の方への応援につながると思います。